

臨床美術とは

「臨床美術」は、独自のアートカリキュラムに沿って創作活動を行うことにより脳が活性化されると言われており、認知症の予防などでも大変注目されている「療法」の一つです。臨床美術士が一人ひとりの参加者にそった働きかけをすることで、その人の意欲と潜在能力を引き出していきます。



【お申込み・問い合わせ】

お申込みは下記までお電話ください。

〒950-0983

新潟市中央区神道寺 2-4-24

NPO 法人 脳の健康教室 みどりの森

☎ 080-7773-7940

(月～金 8:30～17:30)



※臨床美術及び臨床美術士は(株)芸術造形研究所の登録商標です。

引用：「NPO 法人日本臨床美術協会」<http://www.arttherapy.gr.jp>

「芸術造形研究所」<http://www.zoukei.co.jp>

「にいがた臨床美術はつがの会」

ご案内

みどりあーと教室



臨床美術、はじめませんか？

NPO 法人
脳の健康教室 みどりの森

臨床美術士の紹介

臨床美術教室は、芸術造形研究所が開発した特別なアートプログラムに基づいて行われます。指導するのは芸術的手法、コミュニケーション術、倫理など臨床美術に必要な専門的知識を習得した「臨床美術士」です。

臨床美術士とは誰もが苦手意識を持つことのないように工夫されたアートプログラムを通して、参加者の感性を引出し、生きる意欲の創出にまで繋げていく専門家であるといえます。心からのコミュニケーションによって共に制作の時間を過ごし、その人ならではの作品作りをサポートします。

脳の活性化には視覚的、直感的な作業や芸術活動が効果的だということが知られています。しかし、ただ絵を描けば脳が活性化するわけではありません。

臨床美術では五感を刺激し、右脳を使って描くことにより、個性豊かで創造的な美術表現を可能にします。

オリジナリティーや創造性は、高齢者から児童まで私たち一人ひとり、だれもが本来もっている能力です。心の中にある想いを、思い切り創作活動にぶつけることで、人々の心は解放されていきます。創作活動には「脳」の活動が当然伴うのです。

期待される効果

- 認知症の予防
- コミュニケーションの活性化
- 表現し受容される事によって、生きる意欲の増加
- 描くこと、創ることが身近になる



【募集要項】

開催曜日	第2、第4 金曜日
	(祝日、お盆、年末年始除く)
時間	13:30～15:00
場所	緑樹苑 1階カフェコーナー
費用	1回 2,000円
定員	10名

※見学・体験(1回)利用は無料です。
お問い合わせください。

電話:080-7773-7940